



自ら考え行動し、よりよい社会の創造に貢献できる「人財」の育成

重 点

発達や学びの連続性を踏まえた幼児期の教育の質の向上

努 力 事 項

- 1 幼児期の発達の特性に配慮した指導計画の改善・充実
- 2 発達や学びの連続性を踏まえた幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続の充実
- 3 家庭や地域との連携・協働による幼児期の教育の推進

努力事項

1 幼児期の発達の特徴に配慮した指導計画の改善・充実

「解説」p.94～ 教育課程を中心とした様々な計画を作成する際の留意事項等について解説。

園内研修を従来の伝達型中心から、参加・協働型にしていくことで、保育者同士の関係の質を高めるなど、保育の質の向上が期待できる。

具現化のための取組

- 創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成
 - ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた教育課程の編成
 - ・教育課程を中心に、様々な計画を関連させ、一体的に教育活動を展開するための全体的な計画の作成
- 主体的・対話的で深い学びの実現を図る指導計画の作成
- 幼児理解に基づいた評価の充実
 - ・幼児一人一人のよさや可能性などを把握し、指導の改善に生かす評価の工夫
- 教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの実施
- 園内研修の工夫改善
 - ・園の課題に合わせた参加・協働型の研修の充実

※「茨城の幼児教育第50号」に具体例掲載



努力事項

2 発達や学びの連続性を踏まえた幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続の充実

架け橋期にふさわしい**主体的・対話的で深い学びの実現を図り**、全ての子どもに学びや生活の基盤を育む。

「解説」 p.100～参照

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が、小学校生活の中でどのような姿につながっていくのかを理解する。

「解説」 p.54～参照

幼児期の大切な学びが分かる動画シリーズ（幼児教育の重要性に関する普及啓発動画）／文部科学省



具現化のための取組

- 「遊び」を中心とした生活の中で育まれる幼児期にふさわしい学びの充実（非認知能力との関連）
 - ・ 身体の諸感覚を通した豊かな体験や自発的な活動としての遊びの充実
 - ・ 幼児の遊びが更なる広がりを持ち、意欲や豊かな発想を育むような意図的・計画的な環境の構成（幼児への声かけ、遊びへの環境づくりなど）
 - ・ 思いを伝え合ったり試行錯誤したりしながら一緒に活動する楽しさや、共通の目的が実現する喜びを味わうことのできる体験の重視
 - ・ 保育者や他の幼児と共に、遊びや生活の中で見通しをもったり、振り返ったりする場の設定
 - ・ 架け橋期（5歳児から小学校1年生までの2年間）における保育・教育の質向上
※「茨城の幼児教育第49号」に具体例掲載
- 小学校教育との円滑な接続【P12、13参照】
 - ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の明確化と小学校教員との共有、相互理解を深めるための保育の公開及び授業の参観、研修等の実施
 - ・ 小学校以降で進められている教育（個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善等）の方向性を踏まえ、学びをつなげるための連携と共有
 - ・ 市町村や小学校区等で、保育所・認定こども園・幼稚園・小学校の連携による架け橋カリキュラム作成及び実施

努力事項

3 家庭や地域との連携・協働による 幼児期の教育の推進

「茨城の幼児教育第51号」／茨城県教育
委員会HP



「家庭教育応援ナビ すくすく育ていば
らきっ子」

＜主な掲載内容＞

- ・子育てアドバイスブック（外国語版も掲載）
「ひよこ」「クローバー」
- ・子育てに役立つマンガ・動画・資料
- ・子育て相談Q&A
- ・家庭教育コラム
- ・おすすめの本紹介
- ・子育てに関する相談窓口
- ・幼児教育関係研修情報
- ・研修資料・教材
- ・SNS「X」 など



具現化のための取組

- 「第4次健康いばらき21プラン」を踏まえた食に関する指導の推進体制の整備と実践内容の充実
 - ・年間指導計画に基づいた食育の推進
 - ・家庭との連携による、幼児の望ましい食習慣の育成

- 保護者や地域の信頼を高める評価の工夫
 - ・教育課程の編成についての基本的な方針を共有する機会の設定
 - ・教育活動等の成果を検証し、園運営の改善・充実を図るための学校評価の実施（カリキュラム・マネジメントとの関連付け）

※「茨城の幼児教育第51号」に具体例掲載

- 特別な配慮を必要とする幼児に対応した保育の実践
 - ・障害のある幼児などへの組織的・継続的かつ計画的な指導や支援のための個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用
 - ・外国人幼児に対する実態に応じた指導内容の工夫などの適切な対応
 - ・地域の関係機関や小学校、特別支援学校等との連携の強化

- 保護者や地域のネットワーク構築と家庭教育支援
 - ・保護者が教育活動等に参画できる機会を提供し、保護者の協力を生かした園運営の充実
 - ・家庭教育に関する資料を活用した家庭教育学級の開催や子育て支援に向けた情報提供（「家庭教育応援ナビ」の活用）